

1年生を迎える会

広州日本人学校では、中学部が4月18日（金）に「中1を迎える会」、小学部が5月8日（木）に「小1を迎える会」を行いました。

「中1を迎える会」では、生徒会長の歓迎の話から始まり、部活動紹介やレクリエーションを行いました。レクリエーションでは3学年の縦割りのグループでクイズやゲームをして、盛り上がりました。中学1年生は先輩と交流することで安心することができたようです。これからの中学校生活を希望をもってスタートすることができました。

「小1を迎える会」では、2～6年生が1年生のために、寸劇や歌、ダンスを披露しました。「入学おめでとう。」「広州日本人学校は楽しいよ。」「困ったことがあったら何でも聞いてね。」という温かいメッセージに安心している様子でした。他にも、どこにどんな教室があるかが分かる「校内地図」や読書に欠かせない「しおり」、折り紙で作った「メダル」をプレゼントしました。言葉や手作りのプレゼント一つ一つに心がこもっていました。みんなから歓迎され、喜びに溢れる1年生の表情がとても印象的でした。1年生からは、入学してからたくさん練習した「1年生になったら」の歌のお礼がありました。その姿にみんなが笑顔になりました。最後に、小学部全体で校歌を歌い、和やかなムードのもと会は終了しました。

どちらの会も、高学年を中心に、児童生徒が主体的に運営した活動になりました。『新1年生のために』という一人一人の温かい思いがたくさん伝わってきて、とても幸せな時間でした。これからも広州日本人学校の子どもたちが異学年交流を通して、心豊かに成長していけるように育んでまいります。

